

平成26年度 新石山住宅えりか棟耐震補強工事

仕様書

I 共通仕様

- 1. 本共通仕様及び特記仕様に記載されていない事項は、「国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書（建築工事編）平成25年版」（以下「仕様」という。）による。
2. 仕様に用いられている用語を次のとおり読み替える。
(1) 「契約書」を「新潟市契約規則による標準規定（昭和41年4月1日訓令第9号）別記様式第6号の2の工事請負契約約款、及びその他の関連要綱」（以下「約款等」という。）に読み替える。
(2) 「監督職員」を「監督員」に読み替える。
(3) 「特記仕様書」を「特記仕様」に読み替える。
3. 次の各号に該当する仕様の項目について、仕様の規定を別表に置き換えて適用する。
(1) 1章 1.1.2用語の定義の(1)及び(2)
(2) " 1.4.2材料の品質等の(a)及び(b)
(3) " 1.4.4材料の検査等の(a)
(4) " 1.6.1工事検査の(b)及び(d)
4. 次に掲げる仕様の規定は、適用しない。
1章 1.1.2 用語の定義の(22)
" 1.6.2 技術検査

別表（建築工事）
表1: 1章 一般共通事項
(1) 1.1.2 用語の定義
(2) 1.4.2 材料の品質等
(3) 1.4.4 材料の検査等
(4) 1.6.1 工事検査

II 特記仕様

- 1. 項目は、番号に ○印の付いたものを適用する。
2. 特記事項は、◎印の付いたものを適用する。
◎印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
○印と◎印の付いた場合は、共に適用する。
3. 特記事項に記載の()内の表示番号は、標仕の当該項目、当該図または当該表を示す。なお、(参考)は標仕の各部配筋参考図を表す。
4. 製造所名は、五十音順とし「株式会社」等の記載は省略する。また()内は製品名を示す。

仕様表
項目: 1 工事実績情報の登録, 2 概成工期, 3 品質計画等, 4 監理技術者の要件, 5 電気保安技術者, 6 発生材の処理等, 7 特別な材料の工法, 8 技能士, 9 見本施工, 10 化学物質の濃度測定, 11 完成図等, 12 施工図等の取扱, 13 工事完成写真, 14 特別完成写真, 15 工事施工状況写真, 16 設備工事との取合い, 17 仮設工事, 18 監督員事務所等, 19 監督員用備品等, 20 工事用水, 21 工事用電力, 22 仮設建物等

- 2 仮設工事
3 土工事
4 地業工事
5 鉄骨工事
6 鉄筋工事
7 コンクリート工事
8 鋼材工事
9 鋼骨工事
10 鋼材工事
11 鋼骨工事
12 鋼材工事
13 鋼骨工事
14 鋼材工事
15 鋼骨工事
16 鋼材工事
17 鋼骨工事
18 鋼材工事
19 鋼骨工事
20 鋼材工事
21 鋼骨工事
22 鋼材工事

仕様表
項目: 1 試験, 2 既製コンクリート杭地業, 3 場所打ちコンクリート杭地業, 4 砂利地業, 5 床下防湿層, 6 鉄筋の種類, 7 鉄筋の継手, 8 鉄筋の最少かぶり厚さ, 9 帯筋, 10 最上階柱頭補強, 11 壁開口部の補強, 12 梁貫通孔の補強形式, 13 圧接完了後の抜取試験, 14 普通コンクリートの設計基準強度, 15 コンクリートの種類, 16 セメントの種類

- 10 鉄骨の製作工場
11 鋼材
12 鋼材
13 鋼材
14 鋼材
15 鋼材
16 鋼材
17 鋼材
18 鋼材
19 鋼材
20 鋼材
21 鋼材
22 鋼材

仕様表
項目: 1 単位水量の確認, 2 骨材の品質, 3 混和材料の種類, 4 無筋コンクリート, 5 型枠, 6 コンクリート躯体表面の処理, 7 コンクリート打放し仕上げ, 8 中空コンクリート, 9 中空コンクリート, 10 鋼材の材質, 11 鋼材の材質, 12 鋼材の材質, 13 鋼材の材質, 14 鋼材の材質, 15 鋼材の材質, 16 鋼材の材質, 17 鋼材の材質, 18 鋼材の材質, 19 鋼材の材質, 20 鋼材の材質, 21 鋼材の材質, 22 鋼材の材質

新潟市建築設計協同組合
意匠担当設計事務所
管理建築士一級建築士第11466号 番場 義晴

新潟市建築部公共建築第1課
新石山住宅えりか棟耐震補強工事

新石山住宅えりか棟耐震補強工事
特記仕様書-1

年月日 2014.09
縮尺 (A2)
図面番号 A-02